

主題：神の建造する働き

メッセージ 3

唯一の新約の務めの内在的な本質にしたがって、

主の回復の現在のビジョンに緊密に従うことによって、召会を建造する

聖書：Ⅱコリント 3:3, 6, 8, 4:1, 5:18-20, 11:2-3, Ⅰテモテ 1:3-4, 18, 啓 22:1-2, 14, 17 前半

I. 主が彼の回復に与えたビジョンはすべてを含むビジョン、すべてのビジョンの究極的完成、すなわち新エルサレムのビジョンです——箴 29:18 前半, 使徒 26:18-19, 22:15.

啓 21:2, 9-11 :

- A. 聖書がわたしたちに啓示しているものの総合計は新エルサレムです。新エルサレムは聖書の啓示全体の総合的な構成です——創 28:10-22, ヨハネ 1:1, 14, 29, 32, 42, 51, 啓 21:3, 22。
- B. わたしたちが新エルサレムを生かし出すことは、わたしたちが新エルサレムになることです。わたしたちが新エルサレムを成し遂げることは、わたしたちが流れる三一の神によって新エルサレムを建造することです——エレミヤ 2:13, ヨハネ 4:14 後半, 7:37-39, 啓 22:1-2 前半。
- C. あらゆる地方召会は新エルサレムの縮図であるべきであり、あらゆる信者は「小さな新エルサレム」であるべきです。新エルサレムに帰するものは何であれ、わたしたちの団体的な、また個人的な経験であるべきです——21:3, 22-23, 22:1-2, 14, 17, 3:12, ヘブル 11:10。

II. 新エルサレムは、法理的な面と有機的な面を伴う神の全体的な救いの具体化です——ローマ 5:10, 啓 22:14 :

- A. 神の完全な救いは、基礎としての神の義と究極的完成としての神の命の構成です——ローマ 1:16-17, 5:10, 17-18, 21, ルカ 15:22-23, 参照、エレミヤ 2:13, 13:23, 17:9, 23:5-6, 31:33。
- B. 新エルサレム全体は、義の土台の上に建造された命の事柄です——啓 21:14, 19-20, 22:1, 参照、創 9:8-17, 詩 89:14。
- C. わたしたちは神の有機的な救いのそれぞれの区分を経験するとき、段階ごとに上って行って、新エルサレムの中の存在となるに至ります——ローマ 5:10, 17, 21, 8:10, 6, 11, 啓 22:1-2, 参照、エレミヤ 18:15, ミカ 5:2 :
 - 1. わたしたちは神の命にあずかることによって再生され、神の子たる身分のために神の種族、神の子供たちとなります——ヨハネ 1:12-13, 啓 21:7, 22:14 後半。
 - 2. わたしたちは神の性質にあずかることによって聖別され、聖なる都のように聖となります——Ⅰテサロニケ 5:23, エペソ 5:26。
 - 3. わたしたちは神の思いにあずかることによって更新され、新エルサレムのように新しくなります——Ⅱコリント 4:16, エペソ 4:23。
 - 4. わたしたちは神の存在にあずかることによって造り変えられ、金、銀（真珠）、宝石としての三一の神で構成されます——Ⅰコリント 3:12, Ⅱコリント 3:18, ロ

ローマ 12:2. 啓 21:18-21。

5. わたしたちは神のかたちにあずかることによって神の長子のかたちに同形化され、新エルサレムの外観を持ちます——ローマ 8:28-29. 啓 21:11. 4:3。

6. わたしたちは神の栄光にあずかることによって栄光化され、新エルサレムの栄光で完全に浸透されます——ローマ 8:21. ピリピ 3:21. 啓 21:11。

III. 新エルサレムを生かし出し成し遂げることは、キリストのからだの実際と新しい復興のために、唯一の新約の務めの内在的な本質にしたがって、神の全体的な救いを生かし出し成し遂げることです——ピリピ 1:19. 2:13. ローマ 5:10, 17. II コリント 3:18. 4:1, 16. エペソ 4:11-12, 16 :

A. その霊の務めは新しい契約の務めであり、わたしたちの心に神聖で奥義的な「インク」としての生ける神の霊で書き記すことによって、わたしたちを神化し、わたしたちをキリストの生ける手紙とします。これは神聖な啓示の最高峰です——II コリント 3:3, 6, 8, 18. 4:1. イザヤ 42:6. 49:6. 詩 45:1-2 :

1. その霊の務めによって、わたしたちは「キリスト化され」、命の都またキリストの花嫁となります。こうして、究極的に完成された三一の神としてのその霊は、造り変えられた三部分から成る召会としての花嫁と結婚し、神と人がミングリングして一つ霊となった命、すなわち、極めて卓越しており、祝福と喜びをあふれ流れさせる命を生きます——ローマ 5:10. 啓 2:7. 22:1-2, 17 前半。

2. わたしたちは新しい契約の奉仕者に構成されて、キリストのからだを建造するために、II コリントにおけるすべてを含む霊のすべての面を経験しなければなりません。それは、油塗る霊、証印を押す霊、担保を入れる霊 (1:21-22. 5:5)、書き記す霊 (3:3)、命を与える霊 (6 節)、務めをする霊 (8 節)、自由にする霊 (17 節)、造り変える霊 (18 節)、伝達する霊です (13:14)。

B. 義とする務めは、わたしたちが義とされるための、わたしたちの客観的な義としてのキリストの務め、またその霊の造り変える働きによって、生かし出すこととキリストの真の表現のための、わたしたちの中へと「刺繍された」主観的な義としてのキリストの務めです。これは神・人の生活です——3:9. 詩 45:13-14. ローマ 8:4. 詩 23:3 :

1. わたしたちは義とする務めによって、わたしたちの客観的な義としてのキリストを受け入れ、わたしたちの主観的な義としての彼を享受して、新しい天と新しい地における義の新創造としての新エルサレムとなります——I コリント 1:30. ピリピ 3:9. II ペテロ 3:13. 参照、イザヤ 33:22。

2. 客観的な義 (わたしたちに与えられたキリスト) は恵み (わたしたちによって享受されたキリスト) という結果になり、恵みは主観的な義 (わたしたちから生かし出されたキリスト) という結果になります——ローマ 5:1-2, 17-18. ルカ 15:22-23。

3. 恵みの力はわたしたちの中で活動して主観的な義を生み出し、わたしたちを神に対して、他の人に対して、わたしたち自身に対してさえ正しくします。それは罪を征服するだけでなく、わたしたちの存在の中のサタンと死に打ち勝ち、わたしたちを命の中で王として支配させます——II テモテ 2:1. ローマ 5:17, 21。

4. わたしたちが義とされるために受ける義は客観的であり、わたしたちが義なる神

の要求に応じることができるようにしますが、勝利を得た聖徒たちの義は主観的であり、彼らが勝利を得たキリストの要求に応じることができるようにします——啓 22:14. 19:7-8。

C. 和解の務めは、世の人を彼らの法理的な贖いのために、罪の赦しを通してキリストに和解させる務めであり、また信者たちを彼らの有機的な救いのために、キリストに和解させて、彼らが霊の中で、至聖所の中で生きる人となるようにする務めです。これは神にしたがって人々を牧養することです——Ⅱコリント 5:18-21. I ペテロ 5:1-6. ヘブル 13:20 :

1. 主の現在の回復は、詩篇第 23 篇におけるキリストの霊なる牧養の実際へとわたしたちをもたらすことです。これは詩篇第 22 篇における、キリストの贖う死と召会を生み出す復活の結果であり、また詩篇第 24 篇における、彼が王として来て彼の王国を確立することを達成する要因です。
2. わたしたちは和解の務めによって、牧養されて神の中へと入り、彼を命の水の泉として享受し、団体の至聖所、すなわち神がおられる場所としての永遠のシオンとなります——啓 7:14, 17. 14:1. 21:16, 22. 詩 20:2. 24:1, 3, 7-10. 48:2. 50:2. 87:2. 125:1. エゼキエル 48:35 後半。
3. 和解の務めは、キリストの天の務めを協力する使徒の務めであり、神の永遠のエコノミーにしたがって、神の群れを牧養して、キリストのからだを建造し、新エルサレムを究極的に完成することです——ヨハネ 21:15-17. 使徒 20:28-29. 啓 1:12-13。

IV. 主の回復はわたしたちを、新約の唯一の務めに連れ戻します。この務め（Ⅱコリント 4:1）には以下の特徴があります：

- A. それは神のエコノミーの健康な教えを供給し、異議を唱える者たちの異なる奇妙な教えと、人の天然の熱狂、天然の愛情、天然の力、天然の能力という異火に対して良い戦いを戦います——I テモテ 1:3-4, 18. ヘブル 13:9. II テモテ 2:1-15. レビ 10:1-11。
- B. それは金の燭台としての諸地方召会を生み出し、同じ本質、外観、表現を持つイエスの証しとならせます——啓 1:10-13, 20。
- C. それは一つ霊によってキリストの一つからだを建造し、わたしたちすべてを成就して三一の神の一とならせます——ヨハネ 17:23. エペソ 4:1-4, 11-13. ゼカリヤ 4:6。
- D. それは勝利者を用意して「王の住まい」としての彼ご自身の中にある、また「象牙の宮殿」としての諸地方召会の中にあるキリストの花嫁、彼の「王妃」とならせ、「王の宮殿」としての新エルサレムにおいて究極的に完成します——詩 45:1-15. 啓 21:2, 9-10。
- E. それはわたしたちをキリストに婚約させ、キリストに対する単純さと純潔の中で、彼に対するわたしたちの愛をかき立て、わたしたちを彼の王妃とします——Ⅱコリント 11:2-3. 詩 45:9-15。
- F. それはわたしたちを増強して、栄光への小道、十字架の道で、キリストの苦難の交わりの中でキリストに従わせ、命を現し増殖します——ヨハネ 12:24-26. コロサイ 1:24. Ⅱコリント 4:10-11, 16-18. 11:23-33。

- G. それは、恵み、真理、命としてのキリストと、その霊をわたしたちの中へと分与して、わたしたちにキリストを啓示し、キリストを享受させ、わたしたちを命において成長させて、わたしたちが命の中で救われて命の中で王として支配するようにします—— 1:10, 24. ピリピ 1:25. ローマ 5:10, 17。
- H. それは真理の言葉と言葉の中の水の洗いを通して、わたしたちを聖別します——ヨハネ 17:17. エペソ 5:26。
- I. それは霊なるキリストのはぐくみ養う臨在をもって、わたしたちを牧養します—— 29-30 節. 啓 1:12-13。
- J. それは階級制度を壊し、わたしたちをブレンディングして一にし、わたしたちをみなキリストの兄弟たち、キリストの奴隷、キリストの肢体として、実際の中でキリストの一つからだとならせます——マタイ 23:8-12. ピリピ 2:1-3. IIIヨハネ 9 節. I コリント 12:24。
- K. それは高き所を壊し、キリストだけを高く上げて、召会の中でキリストをすべてとします——申 12:1-3. II コリント 4:5. 10:3-5. コロサイ 3:10-11。
- L. それはわたしたちすべてを機能させて、神の定められた道を実行させます——ローマ 12:4-5. I コリント 14:4 後半, 31. エペソ 4:11-12。
- M. それはわたしたちを導いて、小羊が王国の福音を宣べ伝えるために、人の住む全地に行く所へはどこへでも従って行かせます——啓 14:4. マタイ 24:14。
- N. それはわたしたちを新しい復興へともたらしめて、新エルサレムを生かし出し新エルサレムを成し遂げて、神のエコノミーにおける最高峰としてのキリストのからだの実際を獲得させます——II コリント 3:6, 8-9. 5:18-20. ローマ 12:4-5. エペソ 4:4-6, 16。